



五管区水路通報第48号

460項-471項

令和5年12月8日

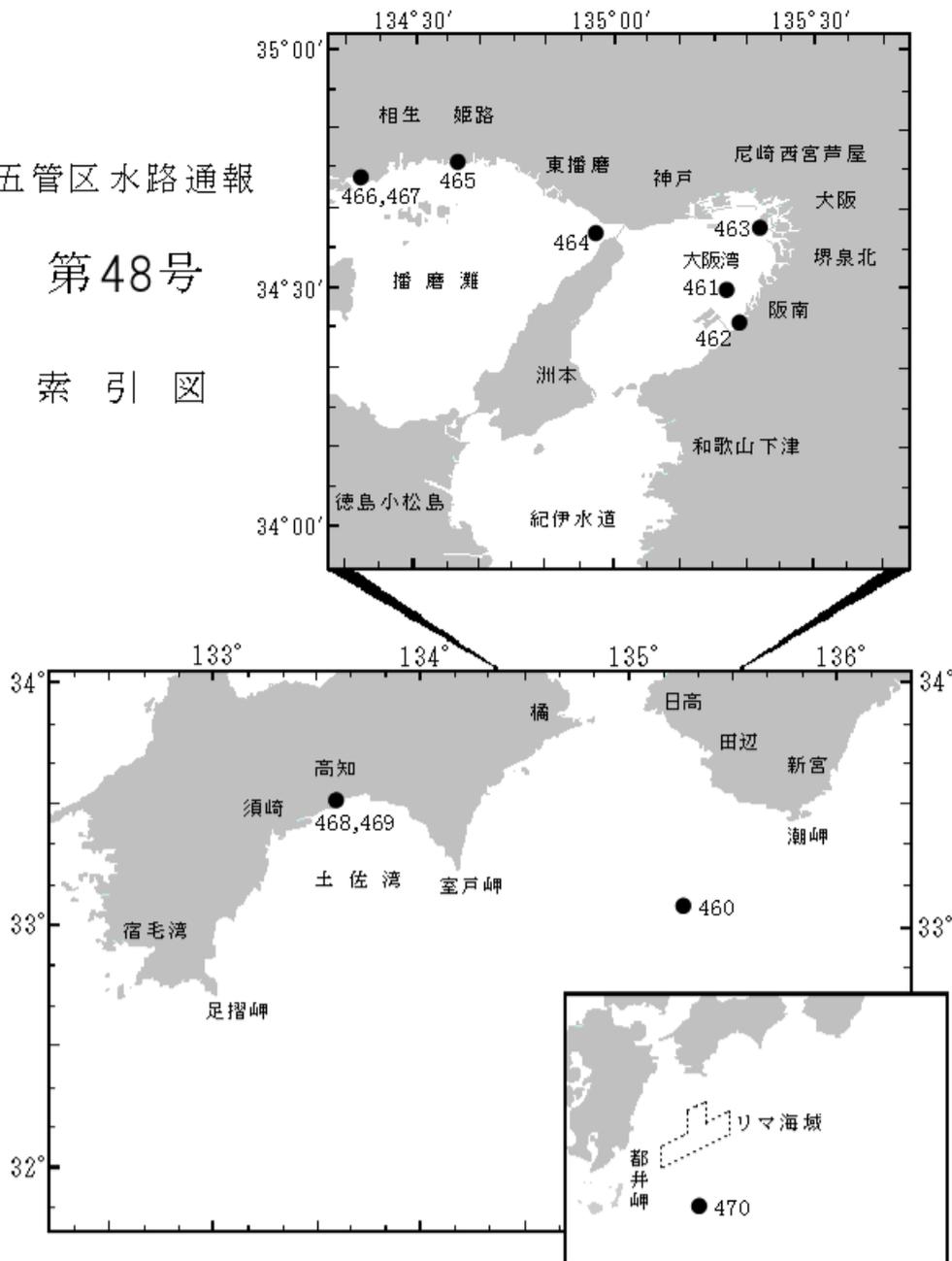
※本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第460項	本州南岸	潮岬南東方至室戸岬南方	海洋調査
第461項	大阪湾		水中障害物存在
第462項	大阪湾	阪南港、第3区	護岸改修工事
第463項	阪神港	大阪区、第6区	水深減少
第464項	瀬戸内海	明石海峡西方	水中障害物不存在
第465項	瀬戸内海	姫路港、広畑区、第1区	岸壁築造工事
第466項	瀬戸内海	赤穂港	目標物不存在
第467項	瀬戸内海	赤穂港	棧橋撤去
第468項	四国南岸	高知港	海洋調査
第469項	四国南岸	高知港	捨石投入等作業
第470項	北太平洋北西部		ロケット打上げ実施
第471項	四国南岸		ロケット打上げ終了

五管区水路通報

第48号

索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

※五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで

〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1

第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係

TEL:078-391-6651(内線2515、2516) FAX:078-332-6307(自動受信)

<p>五管区水路通報 バックナンバー</p>	<p>水路通報等の解説</p>	<p>水路測量実施区域</p>
		
<p>小型船舶実技講習 ヨット等レース区域 (年間を通して実施)</p>	<p>定置漁具の敷設情報</p>	<p>海上保安庁による訓練実施海域 (年間を通して実施)</p>
		

★5年460項 本州南岸 — 潮岬南東方至室戸岬南方 海洋調査

潮岬南東方至室戸岬南方において、調査研究船「新青丸」(1,635トン)によるROV(有線式無人潜水探査機)を使用した海洋調査が実施される。

期間 令和5年12月30日～令和6年1月19日

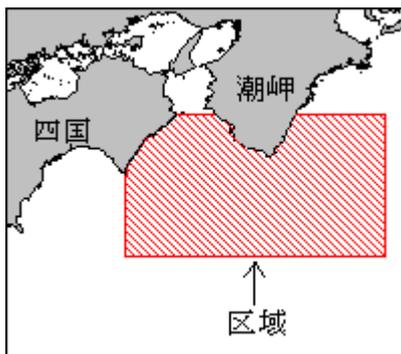
区域 下記経緯度線及び陸岸で囲まれる海域

(1) 33-50N (2) 32-30N

(3) 134-10E (4) 137-05E

海図 W1072

出所 海洋研究開発機構



★5年461項 大阪湾 — 水中障害物存在

大阪湾において、水中障害物が存在する。

位置 下記3地点付近

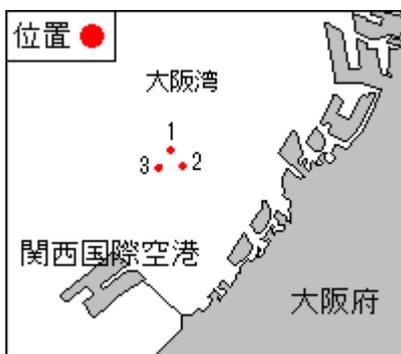
(1) 34-31-08.0N 135-17-06.7E (水深約18.1m)

(2) 34-30-31.2N 135-17-38.3E (水深約17.6m)

(3) 34-30-25.2N 135-16-35.4E (水深約18.0m)

海図 W1103(JP共)

出所 五本部海洋情報部



★5年462項 大阪湾 — 阪南港、第3区 護岸改修工事

佐野漁港において、潜水士・起重機船等による護岸改修工事が実施される。

期間 令和5年12月11日～令和6年2月20日(予備日2月21日～28日)日出～日没

区域 34-25-51N 135-19-22E 付近

備考 汚濁防止膜を設置

警戒船を配備
海図 W1141(JP共)
出所 阪南港長



★5年463項 阪神港 — 大阪区、第6区 水深減少

五管区水路通報 5年 11号 106項関連

新島北東側の護岸前面付近において、水深が海図図載より約0.5～10m減少している。

- 区域 下記8地点により囲まれる区域
- (1) 34-38-16.8N 135-21-31.4E(岸線上)
 - (2) 34-38-18.2N 135-21-31.7E
 - (3) 34-38-20.0N 135-21-33.8E
 - (4) 34-37-58.6N 135-21-58.3E
 - (5) 34-37-56.2N 135-21-55.2E
 - (6) 34-37-56.9N 135-21-54.3E(岸線上)
 - (7) 34-37-57.2N 135-21-54.1E(岸線上)
 - (8) 34-37-56.9N 135-21-53.6E(岸線上)

海図 W123(JP共)－W1103(JP共)－W150A(JP共)－W106(JP共)
出所 大阪海上保安監部、五本部海洋情報部

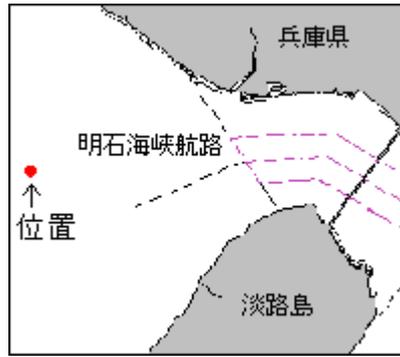


★5年464項 瀬戸内海 — 明石海峡西方 水中障害物不存在

五管区水路通報 4年 28号 375項削除

明石海峡西方において、水中障害物(ロープ長さ約45m)は存在しない。

位置 34-37.1N 134-54.7E 付近
海図 W131(JP共)



★5年465項 瀬戸内海 — 姫路港、広畑区、第1区 岸壁築造工事

五管区水路通報 5 年 36 号 296 項関連,41 号 363 項削除

広畑岸壁付近において、潜水士・クレーン台船による岸壁築造工事が実施されている。

期 間 令和 6 年 3 月 19 日まで(予備日を含む)

区 域 下記 2 地点を結ぶ線上付近

(1) 34-46-53.9N 134-37-25.5E(岸線角)

(2) 34-46-49.0N 134-37-33.0E(岸線角)

備 考 警戒船を配備

クレーン台船のアンカー及び水深 8m を示す位置に浮標を設置

汚濁防止膜を設置

作業船は区域周辺に夜間停泊(係留)し標識灯により位置を明示する

海 図 W134B(JP共)

出 所 姫路港長



★5年466項 瀬戸内海 — 赤穂港 目標物不存在

海図記載の煙突は不存在である。

位 置 下記 3 地点付近

(1) 34-45-04.2N 134-21-34.5E

(2) 34-45-03.4N 134-21-35.0E (高さ 33m)

(3) 34-44-36.6N 134-21-44.6E (高さ 40m)

海 図 W111(赤穂港)

出 所 五本部海洋情報部



★5年467項 瀬戸内海 — 赤穂港 棧橋撤去

黒崎播磨付近において、海図記載の棧橋は撤去されている。

区域 34-44-46.2N 134-21-45.4E 付近
 海図 W111(赤穂港)
 出所 五本部海洋情報部



★5年468項 四国南岸 — 高知港 海洋調査

桂浜防波堤付近において、潜潜水士・作業船による海洋調査が実施される。

期間 令和5年12月18日～令和6年3月31日(予備日を含む) 日出～日没

区域1 下記6地点により囲まれる区域

- (1) 33-29-59N 133-34-21E
- (2) 33-30-00N 133-34-21E
- (3) 33-30-06N 133-34-41E
- (4) 33-30-06N 133-34-48E
- (5) 33-30-04N 133-34-48E
- (6) 33-30-04N 133-34-41E

区域2 下記4地点により囲まれる区域

- (7) 33-29-55N 133-34-36E
- (8) 33-29-58N 133-34-40E
- (9) 33-29-55N 133-34-44E
- (10) 33-29-51N 133-34-40E

備考 警戒船を配備

海 図 W110
出 所 高知港長



★5年469項 四国南岸 — 高知港 捨石投入等作業

高知港において、潜水士・起重機船による捨石採取・投入作業が実施される。

期 間 令和5年12月18日～令和6年2月29日 日出～日没

区域1 下記4地点により囲まれる区域

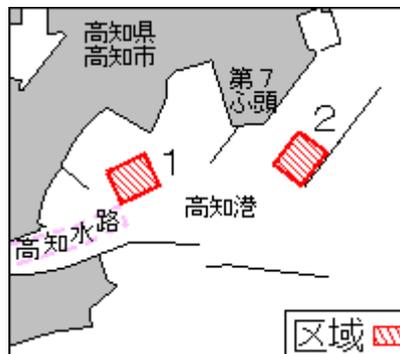
- (1) 33-30-21N 133-34-34E
- (2) 33-30-25N 133-34-44E
- (3) 33-30-17N 133-34-48E
- (4) 33-30-13N 133-34-38E

区域2 下記4地点により囲まれる区域

- (5) 33-30-30N 133-35-27E
- (6) 33-30-25N 133-35-35E
- (7) 33-30-17N 133-35-28E
- (8) 33-30-22N 133-35-20E

備 考 警戒船を配備
捨石投入区域を明示する灯付浮標を設置

海 図 W110
出 所 高知港長



★5年470項 北太平洋北西部 ロケット打上げ実施

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター(30-24-03N 130-58-39E)において、H-2A ロケット 48 号機の打上げが、下記のとおり実施される。

打上げ日時 令和6年1月11日(予備日1月12日～2月29日) 1300～1500頃
落下物 H-IIA ロケット48号機の固体ロケットブースタ
海面落下予想日時 令和6年1月11日(予備12日～2月29日)1306頃～1510頃
海面落下予想区域 下記5地点により囲まれる区域
(1) 30-14-00N 132-29-00E
(2) 30-32-00N 132-29-00E
(3) 30-32-00N 133-04-00E
(4) 30-14-46N 133-03-56E
(5) 30-13-18N 133-01-50E
海図 W1072
出所 宇宙航空研究開発機構



★5年471項 四国南岸 — ロケット打上げ終了

五管区水路通報5年42号384項削除

宇宙航空研究開発機構内之浦宇宙空間観測所(31-15-07N 131-04-45E)における、ロケット S-520-33号機の打上げは終了した。

海図 W1072
出所 宇宙航空研究開発機構